

## 感染対策の基本とは？

感染制御実践看護師 関山まゆみ

感染対策の基本は、手指衛生と咳エチケットです。

### ●手指衛生

目に見える汚れが手にある時は、手洗いを行います。手を流水で濡らし、せっけんで最低15秒間、手をこすり合わせて洗い残しがないように注意し、水分はしっかりふき取ります。

目に見える汚れがない時は、速乾性擦式消毒剤による手指消毒を行います。手のひらに薬剤をとり、手のひら、手の甲、指、指間、手首などにまんべんなく薬液が行き渡って乾燥するまで、手をこすり合わせます。

手荒れは手指衛生の妨げになるので、必ず保湿を行い、手荒れ予防に努めてください。

当院では、保湿剤が入った泡状の速乾性擦式消毒剤を使用しています。1回量が適切で、擦り込むまでアルコールが揮発しません。ケアや処置の前後など、適切なタイミングで手指衛生を実施します。感染性胃腸炎などの疾患が

考えられる時には、プラスチック手袋や、プラスチックエプロンを装着しています。

### ●咳エチケット

呼吸器感染症の徴候または症状のある患者さんとその付き添い者には、呼吸器の分泌物を物理的に封じ込めるため、咳エチケットを実施します。

咳やくしゃみをするときにはティッシュで口と鼻を覆い、使用したティッシュは速やかに廃棄し、すぐに手指衛生を行います。

咳をしている人は、サージカルマスクをして人混みから離れた場所に速やかに移動してください。

インフルエンザなどのウイルス性気道感染症が流行する時期には、呼吸器病原体の飛沫感染を防ぐために、呼吸器の分泌物を物理的に封じ込める感染対策が重要です。呼吸器症状があれば申し出てください。

自身の感染を防ぐために、手指衛生と咳エチケットを心掛けてください。

## 町長日記 コマーシャル

今我が家ではある車のコマーシャルが小さなブームとなっている。3歳くらいの女の子がだっこしてとお母さんにせがむ。「もう赤ちゃんじゃないでしょ」と言われると「まだ赤ちゃんだもの」とだだを言っただっこしてもらおう。「大きな赤ちゃんでちゅね」と車に乗せ、お母さんがポテトチップを取り出し女の子に「赤ちゃんじゃ無理ね」とすると「赤ちゃんやめました」と女の子。何とも微笑ましい光景である。またこの女の子の表情が何とも愛くるしい。

また私はテレビをあまり見ないが、19時前に放送しているニュースの中の「めばえ」という番組だけは楽しみにしている。当日生まれた子の生まれた姿と、両親の素直な喜びを表現した映像がかわいくてたまらない。見ず知らずの子を見ても「ほっこり」とするのだから、沉んや我が子はである。ところが先日厚木市で、中学に入学するべき男子生徒が入学してこないという児童相談所からの通報で、県警が部屋を捜索すると白骨化した遺体が発見された。36歳の父親は平成18年頃長男の理玖君に十分な食事や水分を与えず死亡させたとされている。平成16年に部屋の電気やガスも止められて



田原本町長 寺田典弘

おり、理玖君は電気もガスもなく飲み物、食べ物すらない、窓の隙間に目張りされた部屋で2年間、週に1、2回しか帰ってこない父親をいつたいどんな思いで待っていたのだろう。彼の気持ちを思うとやるせなく、悔しくさえ思う。

理玖君が死ぬ前には起き上がることさえできず、パンやおにぎりの袋を開ける力さえ残っていない。最後に「パパ」とだけつぶやいたという。その後には聞いた言葉は何だったのだろう。父親はどんな思いでその言葉を聞き、部屋を後にできたのか、私には理解できない。夏の暑さ冬の寒さの中、徐々に弱っていく自分の体を直視しながら5歳の子にどんな悟りを開けと言うのか、神はあまりにひどすぎはしないか。世間では100%の善人もいないが100%の悪人もいないとされている。しかし私にはこの父親は100%の悪人に思える。それでも彼に頼るべきは父親しかいなかったのだ。